

平成22年度

神奈川県公立高等学校入学者選抜
学力検査の結果

平成22年3月

神奈川県教育委員会教育局高校教育課

1 全県共通問題の出題のねらい

国語	<p>中学校までに学習する国語の内容について、文学的な文章、論理的な文章、古文などを素材として、基本的な国語の力を中心にみることを主なねらいとした。</p> <p>具体的には、文章全体の流れを理解しながら、登場人物の置かれた状況や心情を読み取る力、文の内容について考える力、主題や要旨を的確につかむ力、論点を明確にして文をまとめる力について、また、漢字を読む力と漢字の楷書を字形に配慮して書く力、語の照応に注意しながら文を書く力や文章やグラフから読み取った内容について思考する力などについて、基本から応用の段階に至るまでの国語の力を総合的にみることができるように出題した。</p>
社会	<p>中学校までに学習する社会の内容について、基本的な力を幅広くみることを主なねらいとし、地理的分野、歴史的分野、公民的分野のどの分野にも偏らないように出題した。</p> <p>具体的には、地理的分野では、世界や日本の地域構成等についての基本的な知識と、地形図や統計等の諸資料を読み取る力を、歴史的分野では、古代から近現代までの日本の歴史の大きな流れと各時代の特色に関する基本的な知識と、様々な資料を活用する力を、また公民的分野では、日本の政治・経済や現代社会、国際社会についての基本的な知識を、日常の社会生活等と関連付けながら思考し、それを表現する力をみることができるように出題した。</p>
数学	<p>中学校までに学習する数学の内容について、計算の技能、事象を数理的に考察する力、数学的な見方や考え方など、基本的な数学の力を中心にみることを主なねらいとした。</p> <p>具体的には、数と式の計算技能、関数とそのグラフについての基本的な概念の理解、問題を正しく把握し確率の考え方を活用する力、規則性を見だし方程式を活用する力、図形の計量についての力、図形についての基本的な知識を活用する力及び論理的に表現する力をみることができるように出題した。</p>
理科	<p>中学校までに学習する理科の内容について、自然科学の基本的な知識と概念についての理解力を幅広くみることを主なねらいとし、第1分野、第2分野のどちらの分野にも偏らないように出題した。</p> <p>具体的には、観察や実験に関しては、観察・実験の手順及び得られた結果を多面的、総合的に考える力を、自然の事物・現象に関しては、基本的な知識を活用する力及び科学的な見方や考え方をみることができるように出題した。</p>
外国語 (英語)	<p>中学校で学習する英語の内容について、基本的な英語力と英語のコミュニケーション能力をみることを主なねらいとした。</p> <p>具体的には、音声による英語を理解する力、単語のつづり字や語法の理解度、日常生活の様々な場面で用いられる表現を理解する力、英文から情報を正確に読み取る力、英文を論理的に構成する力、まとまりのある文章の概要や要点を把握し、内容を理解する力について、基本的な力と応用的な力を総合的にみることができるように出題した。</p>

2 全県共通問題の合格者の教科別平均点（満点は50点）

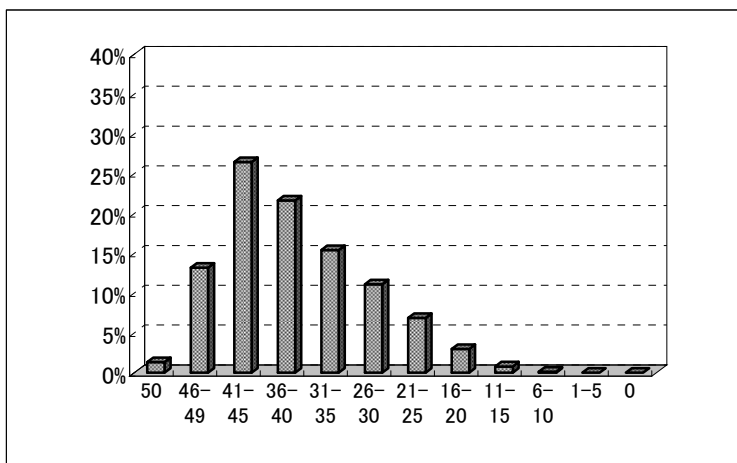
国語	社会	数学	理科	外国語 (英語)
37.0	34.2	31.2	36.8	38.8

3 独自問題実施校(県立高校)別の合格者の教科別平均点（満点は50点）

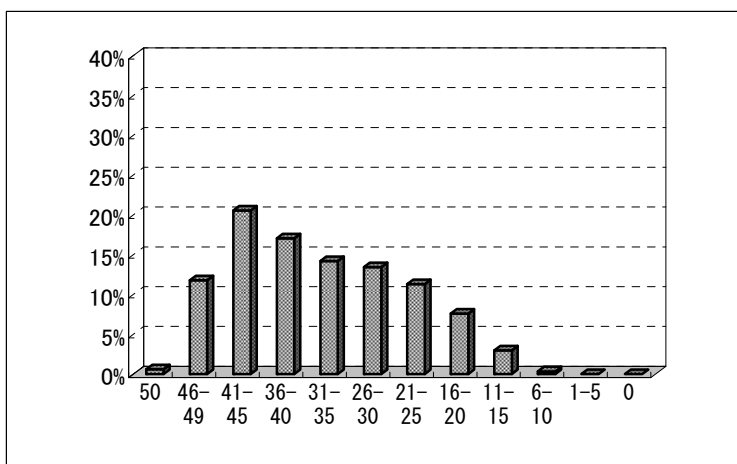
	国語	数学	外国語 (英語)
① 県立横浜翠嵐高等学校	40.7	22.7	34.7
② 県立光陵高等学校	42.3	24.0	41.2
③ 県立柏陽高等学校	36.9	23.6	43.2
④ 県立多摩高等学校	36.2	26.4	41.5
⑤ 県立横須賀高等学校	38.3	29.9	30.1
⑥ 県立湘南高等学校	33.5	28.7	37.7
⑦ 県立平塚江南高等学校	35.5	26.1	42.7
⑧ 県立小田原高等学校	37.3	27.0	35.7
⑨ 県立鎌倉高等学校		31.7	40.5
⑩ 県立横浜国際高等学校			38.3

4 全県共通問題の教科別得点分布

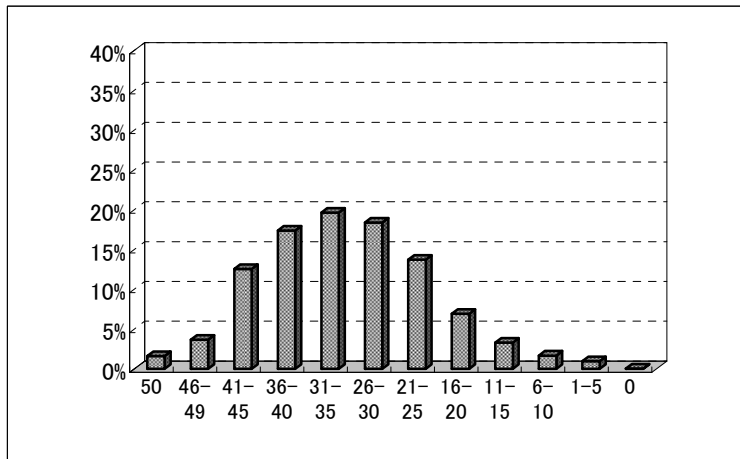
国語	
得点	割合
50	1.4%
46-49	13.2%
41-45	26.5%
36-40	21.6%
31-35	15.4%
26-30	11.1%
21-25	6.9%
16-20	3.0%
11-15	0.8%
6-10	0.1%
1-5	0.0%
0	0.0%



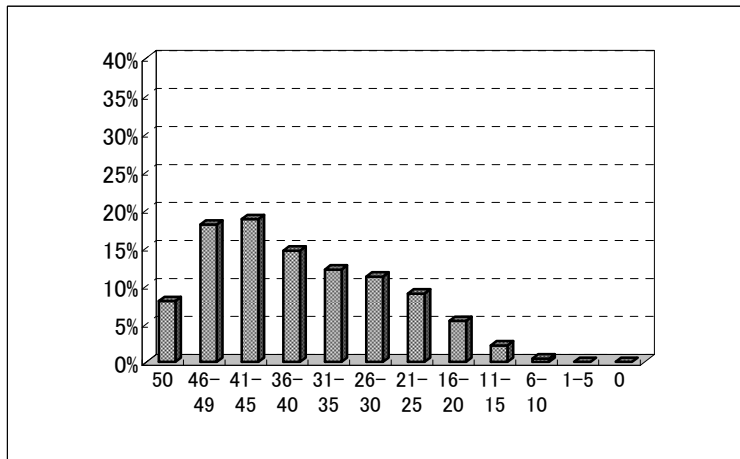
社会	
得点	割合
50	0.6%
46-49	11.8%
41-45	20.5%
36-40	17.0%
31-35	14.2%
26-30	13.4%
21-25	11.3%
16-20	7.6%
11-15	3.0%
6-10	0.4%
1-5	0.0%
0	0.0%



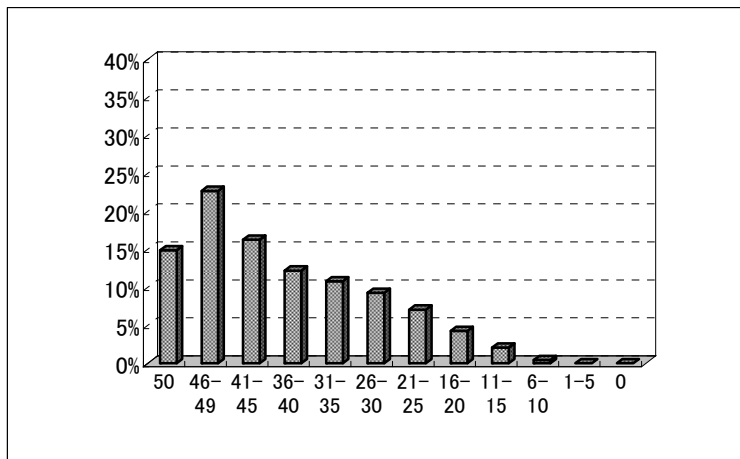
数 学	
得点	割合
50	1.6%
46-49	3.7%
41-45	12.6%
36-40	17.4%
31-35	19.6%
26-30	18.4%
21-25	13.7%
16-20	6.9%
11-15	3.3%
6-10	1.7%
1-5	1.0%
0	0.1%



理 科	
得点	割合
50	8.0%
46-49	18.1%
41-45	18.8%
36-40	14.7%
31-35	12.2%
26-30	11.2%
21-25	9.0%
16-20	5.4%
11-15	2.2%
6-10	0.4%
1-5	0.0%
0	0.0%



英 語	
得点	割合
50	14.9%
46-49	22.7%
41-45	16.3%
36-40	12.2%
31-35	10.8%
26-30	9.3%
21-25	7.1%
16-20	4.3%
11-15	2.1%
6-10	0.4%
1-5	0.0%
0	0.0%



5 全県共通問題の問題内容と正答率

国 語					
問	問題分野	問題内容	正答率		
一	ア	1 漢字の読み	迅速（じんそく）	84.0%	
		2 漢字の読み	折衷（せっちゅう）	36.3%	
		3 漢字の読み	匹敵（ひってき）	80.9%	
		4 漢字の読み	催（もよお）される	62.2%	
	イ	1 漢字の書き	デントウ（伝統）	81.7%	
		2 漢字の書き	キュウシュウ（吸収）	76.1%	
		3 漢字の書き	ゲンシュ（厳守）	58.5%	
		4 漢字の書き	オガ（拝）む	49.3%	
	ウ	i 敬語	発表原稿の中の敬語の使い方が適切でないものを選択する	76.9%	
		ii 文の照応	同じ意味になるように書き直した文の空欄に入れる語を書く	30.2%	
		iii 内容合致	発表の内容やグラフから読み取れる内容として適切でないものを選択する	35.5%	
	二	ア	文学的な文章	空欄に入れる語句を選択する	68.7%
		イ	文学的な文章	「私」の気持ちを説明したものを選択する	83.7%
ウ		文学的な文章	「ちょっとムツとしてノリコ先輩をにらんだ」理由を選択する	92.2%	
エ		文学的な文章	「ノリコ先輩」の様子を説明したものを選択する	92.2%	
オ		文学的な文章	「私」の気持ちを説明したものを選択する	95.6%	
カ		文学的な文章	朗読の仕方を選択する	94.1%	
キ		文学的な文章	この文章について述べたものとして最も適するものを選択する	85.7%	
三	ア	論理的な文章	空欄に入れる語の組み合わせを選択する	79.5%	
	イ	論理的な文章	「このズレ」の内容を選択する	66.0%	
	ウ	論理的な文章	「原因と結果が地域的にも時間的にも広く散らばっている」ことによりどのようなことが起きてくるのかを選択する	60.5%	
	エ	論理的な文章	「何かの副産物として問題を解決するような方法」を説明したものを選択する	59.9%	
	オ	論理的な文章	「出資の産地直送のようなしくみ」を説明したものを選択する	64.1%	
	カ	論理的な文章	「出資に参加する市民に積極的にメリットを提供している」例として適切でないものを選択する	47.3%	
	キ	論理的な文章/作文	「持続可能な社会」を実現するためにはどのようなしくみが必要であるかを45字以上55字以内で書く	12.8%	
四	ク	論理的な文章	筆者が本文中で述べている内容と合っていないものを選択する	65.7%	
	ア	古典（古文）	他と主語が異なるものを選択する	68.7%	
	イ	古典（古文）	「船主」が「了心」に旅館を頼もうとした理由を選択する	70.2%	
	ウ	古典（古文）	「誰かはこれをありがたしと受けざらん」の意味を選択する	63.4%	
	エ	古典（古文）	「了心」が「官長」の言い付けを辞退した理由を選択する	76.8%	
オ	古典（古文）	本文の内容と一致するものを選択する	70.5%		

実施結果の概要

現代文や古文の文章を読み取る力をみる問題の正答率は高かった。一方、漢字を読む問題の一部や、語の照応に注意しながら文を完成させるもの、指定された語句を用いて制限字数内で文をまとめるものといった記述式の問題の正答率が低かった。

社 会					
問	問題分野	問題内容		正答率	
1	ア	i	地理	地球上の大陸の位置関係（赤道を選択する）	39.9%
		ii	地理	時差の計算（成田からカイロまでかかった時間を計算する）	39.2%
		iii	地理	世界の気候（乾燥帯の地域の位置を選択する）	31.1%
		iv	公民	国際連合の役割「平和維持活動」を記述する	70.4%
		v	地理	ブエノスアイレスの月ごとの降水量と平均気温をあらわしたグラフを読み取る	51.3%
	イ	地理	世界の人口（アフリカ州の人口の推移を示したグラフを選択する）	46.9%	
	ウ	地理	グラフの読み取り（茶、カカオ豆、コーヒー豆）	59.8%	
2	ア	地理	海岸の地形と自然災害について用語を選択する	70.8%	
	イ	地理	三陸海岸から福島県沖にかけての日本近海の海流について記述する	34.0%	
	ウ	地理	グラフの読み取り（日本の四つの地方の農業総生産額とその内訳）	65.4%	
	エ	地理	統計表の読み取り（三つの工業地帯の工業出荷額の変化と2006年の内訳）	58.4%	
	オ	i	地理	地図上の距離を実際の距離に直す計算を行う	66.5%
ii		地理	地形図の読み取り（新潟県上越市）	79.8%	
iii		地理	新潟県の位置関係（北陸地域の新潟の西隣の県名（富山県））を選択する	57.0%	
3	ア	歴史	古墳時代の特色を選択する	35.9%	
	イ	歴史	奈良時代のできごとを選択する	66.7%	
	ウ	歴史	鎌倉時代のできごとを選択する	59.5%	
	エ	歴史	室町時代のできごとを選択する	56.7%	
	オ	歴史	ザビエルの布教活動の世界史的背景を選択する	91.9%	
	カ	歴史	キリスト教に対する政策・対外関係を並べ替える	36.0%	
	キ	歴史	江戸時代の文化の説明として正しい組み合わせを選択する	68.8%	
4	ア	i	歴史	日米修好通商条約の結ばれた時期とその内容の組み合わせを選択する	65.6%
		ii	歴史	『学問のすすめ』をあらわした人物を選択する	88.1%
	イ	歴史	伊藤博文に関連するできごとの並べ替え	52.2%	
	ウ	歴史	ポーツマス条約の領土に関する内容を選択する	58.2%	
	エ	歴史	第一次世界大戦からワシントン会議までのできごとでないものを選択する	56.3%	
	オ	歴史	世界恐慌から終戦までのできごと（新聞の見出し）の並べ替え	66.5%	
	カ	歴史	GHQ（連合国軍総司令部）の最高司令官の名前を記述する	70.8%	
	キ	歴史	第五福竜丸が「死の灰」をあげた1954年に最も近い時期におこったできごとを選択する	36.8%	
ク	歴史	日米安全保障条約を記述する	59.2%		
5	ア	公民	憲法12条に規定されている公共の福祉を選択する	49.2%	
	イ	公民	日本国憲法の三つの基本原則（原理）のうち国民主権を記述する	80.5%	
	ウ	公民	衆議院解散による総選挙後、新内閣が組織されるまでの手続きを選択する	68.4%	
	エ	公民	国民投票によって国民が直接意志をあらわすことができる内容を選択する	60.6%	
	オ	公民	裁判員制度の説明を選択する	82.4%	
	カ	公民	国際連合についての説明を選択する	59.1%	
	キ	公民	新しい人権のうち「知る権利」を選択する（神奈川県条例）	81.1%	
6	ア	公民	働くことに関する法律の説明として適切でないものを選択する	62.7%	
	イ	公民	日本の社会保障制度（雇用保険が分類されるものを選択する）	65.0%	
	ウ	公民	景気対策（用語の組み合わせを選択する）	76.5%	
	エ	公民	景気対策のための方法（国債を選択する）	76.7%	
	オ	公民	商品が生産されてから消費されるまでの道すじ（流通を選択する）	94.0%	
	カ	公民	流通における情報化の進展に関し、バーコードを選択する	85.0%	
	キ	公民	消費者の保護に関し、2009年に発足した消費者庁を選択する	67.4%	

実施結果の概要

地理、歴史、公民ともに、基本的な知識を直接問う問題の正答率は高かった。一方、世界の諸事象を空間的な広がりとかかわり度とらえる問題や、各時代の特色を理解してできごとを年代順に並べ替える問題、指定された語句を用いて制限字数内で事象について説明する問題では正答率が低かった。

数 学				
問	問題分野	問題内容	正答率	
1	ア	基本的な計算問題	正の数・負の数 整数の和	96.1%
	イ	基本的な計算問題	正の数・負の数 整数の積・差	92.1%
	ウ	基本的な計算問題	正の数・負の数 分数の差	95.7%
	エ	基本的な計算問題	式の計算 単項式の除法	91.4%
	オ	基本的な計算問題	式の計算 多項式の差	84.7%
	カ	基本的な計算問題	式の計算 平方根の計算	88.3%
	キ	基本的な計算問題	式の計算 式の展開	82.1%
2	ア	標準的な計算問題	式の計算 因数分解	85.4%
	イ	標準的な計算問題	2次方程式を解く	87.1%
	ウ	標準的な計算問題	連立方程式を解く	84.0%
	エ	標準的な計算問題	関数の変化の割合を求める	59.9%
	オ	平面図形	相似な図形の線分の比を求める	20.7%
3	ア	2乗に比例する関数	2乗に比例する関数を決定する	79.8%
	イ	2乗に比例する関数	2点を通る直線の式を求める	62.1%
	ウ	2乗に比例する関数	2つの直線の交点から三角形の面積比を求める	28.1%
4	ア	確率	2枚のカードを引き、箱から玉を取り除くときの確率	47.9%
	イ	確率	2枚のカードを引き、箱から玉を取り除くときの確率	32.9%
5	ア	2次方程式	2次方程式の応用 2本の直線上にある点を結ぶ線分の本数を求める	57.7%
	イ	2次方程式	2次方程式の応用 線分の本数から直線上の点の個数を求める	38.7%
6	ア	空間図形	四角柱の表面積を求める	21.1%
	イ	空間図形	展開図や三平方の定理を利用して空間の2点間の距離を求める	8.3%
7	ア	平面図形	三角形の相似の証明を完成させる	66.4%
	イ	平面図形	円周角の性質を利用して、角度を求める	21.4%

実施結果の概要

基本的な計算力を問う問題や因数分解、方程式を解く問題は正答率が高かった。一方、主に数学的な見方や考え方をみる図形の問題の正答率は低かった。特に、四角柱を展開して最短経路について考える問題の正答率は低かった。

理 科			
問	問題分野	問題内容	正答率
1	ア	第1分野 (物理) 弦の振動による音の高さと大きさの説明を選択する	82.9%
	イ	第1分野 (物理) 直列回路と並列回路を流れる電流の関係を表した式を選択する	87.6%
	ウ	第1分野 (物理) 鉄球の位置エネルギーと運動エネルギーの関係を表した図を選択する	74.7%
2	ア	第1分野 (化学) 物質の状態変化に関する説明として最も適するものを選択する	68.8%
	イ	第1分野 (化学) 発電量のグラフと発電のしくみの組み合わせを選択する	83.0%
	ウ	第1分野 (化学) 実験結果をもとに化学反応と質量について述べた文から最も適するものを選択する	67.7%
3	ア	第2分野 (生物) 肉食動物と草食動物の歯の特徴の説明を選択する	89.3%
	イ	第2分野 (生物) 生殖細胞と受精卵の染色体のようすを表す図を選択する	39.9%
	ウ	第2分野 (生物) アンモニアの排出について肝臓とじん臓の機能を選択する	73.3%
4	ア	第2分野 (地学) 安山岩のでき方とつくりについて選択する	57.6%
	イ	第2分野 (地学) 古生代の示準化石の説明文の空欄に入れる語句を選択する	67.2%
	ウ	第2分野 (地学) 気温と湿度のグラフをもとにした霧の発生についての説明を選択する	61.0%
5	ア	第1分野 (物理) 実験結果を用いて凸レンズの焦点距離を求める	68.1%
	イ	第1分野 (物理) 凸レンズを通してスクリーンにうつった像として適切な図を選択する	59.9%
	ウ	第1分野 (物理) 物体と凸レンズの距離とスクリーンにうつる像の説明を選択する	36.4%
	エ	第1分野 (物理) スクリーンにうつすことのできる像の名称「実像」を記述する	61.8%
6	ア	第1分野 (化学) 酸性でのフェノールフタレイン溶液とリトマス紙の色の変化を選択する	54.2%
	イ	第1分野 (化学) 中和によってできる塩の化学式「NaCl」を記述する	37.4%
	ウ	第1分野 (化学) 水素と酸素の化合における化学反応式を選択する	80.5%
	エ	第1分野 (化学) マグネシウムリボンを入れた塩酸の中和実験の結果を選択する	79.9%
7	ア	第2分野 (生物) マツの雌花の採取に適した部位を選択する	50.5%
	イ	第2分野 (生物) 裸子植物と被子植物の花のつくりの説明を選択する	73.4%
	ウ	第2分野 (生物) 裸子植物と被子植物のふえかたについて共通する語「種子」を記述する	75.5%
	エ	第2分野 (生物) 花粉管に関する説明を選択する	81.0%
8	ア	第2分野 (地学) 金星を他の惑星と比較して述べた説明の中から最も適するものを選択する	60.4%
	イ	第2分野 (地学) 金星の日周運動の向きを選択する	54.4%
	ウ	第2分野 (地学) 地球の自転による天体の見かけの運動「日周運動」を記述する	78.2%
	エ	第2分野 (地学) 観察した金星の形から太陽と地球に対する金星の位置を推定した図として最も適するものを選択する	56.2%

実施結果の概要

基本的な知識を問う問題やグラフを読み取る問題の正答率は高かった。一方、実験結果から読み取ったことを考察する問題や実験によって生成する物質の化学式を記述する問題の正答率は低かった。

外国語（英語）				
問	問題分野	問題内容	正答率	
1	ア	1 聞くこと	英語を聞き表から必要な情報を読み取る	66.2%
		2 聞くこと	英語を聞き表から必要な情報を読み取る	90.2%
		3 聞くこと	英語を聞き表から必要な情報を読み取る	97.9%
	イ	1 聞くこと	相手の発言に適切に応答する	89.4%
		2 聞くこと	相手の発言に適切に応答する	87.4%
		3 聞くこと	相手の発言に適切に応答する	84.0%
		4 聞くこと	相手の発言に適切に応答する	68.8%
	ウ	1 聞くこと	対話の内容を正しく理解する	95.4%
		2 聞くこと	対話の内容を正しく理解する	93.8%
3 聞くこと		対話の内容を正しく理解する	61.9%	
2	ア	書くこと	単語を日本語を参考にして正しく書く (nine)	83.6%
	イ	書くこと	単語を日本語を参考にして正しく書く (computer)	79.1%
	ウ	書くこと	単語を日本語を参考にして正しく書く (Friday)	84.7%
	エ	書くこと	単語を日本語を参考にして正しく書く (July)	72.0%
3	ア	読むこと・書くこと	空所を補い、英文を完成させる (Be動詞の選択)	75.1%
	イ	読むこと・書くこと	空所を補い、英文を完成させる (過去分詞の形容詞的用法)	69.6%
	ウ	読むこと・書くこと	空所を補い、英文を完成させる (最上級)	82.5%
	エ	読むこと・書くこと	空所を補い、英文を完成させる (go to bed という表現)	89.1%
4	ア	読むこと・書くこと	日本語の意味を表すように単語を正しく並べる	80.8%
	イ	読むこと・書くこと	日本語の意味を表すように単語を正しく並べる	60.2%
	ウ	読むこと・書くこと	日本語の意味を表すように単語を正しく並べる	50.7%
	エ	読むこと・書くこと	日本語の意味を表すように単語を正しく並べる	77.7%
5	ア	読むこと	会話の流れを理解し、空所を補う	92.5%
	イ	読むこと	会話の流れを理解し、空所を補う	52.9%
	ウ	読むこと	会話の流れを理解し、空所を補う	68.6%
	エ	読むこと	会話の流れを理解し、空所を補う	70.2%
6	ア	読むこと	英文を理解しグラフを読み取る	75.8%
	イ	読むこと	英文を理解し状況を読み取る	57.1%
	ウ	読むこと	英文を理解し状況を読み取る	55.4%
	エ	読むこと	英文を理解し表を読み取る	88.4%
	オ	読むこと	文脈を理解し三つの文を並べる	67.5%
7	ア	読むこと	長文の内容を把握し、書き出しの英語に続けるものを選ぶ	71.6%
	イ	読むこと	長文の内容を把握し、英語による質問の答えを選ぶ	57.7%
	ウ	読むこと	長文の内容を把握し、英語による質問の答えを選ぶ	64.9%
	エ	読むこと	本文の内容と合うものを選ぶ	53.4%
	オ	読むこと・書くこと	長文の内容を把握し関連する英文の空所に適切な単語を補う	59.2%

実施結果の概要

「読むこと」「書くこと」についての基本的な問題の正答率は高かった。一方、日本語の意味を表すように単語を正しく並べる問題、会話の流れを理解し空所を正しく補う問題、本文の内容に合うものを選ぶ問題に比較的正答率の低いものがあった。